

気候情報

2016年8月の日本の天候

- 北日本では顕著な多雨となった
- 全国的に高温となり、特に沖縄・奄美では顕著な高温となった
- 北日本日本海側と西日本では顕著な多照となった

8月の天気概況

8月は太平洋高気圧に覆われてほぼ全国的に月間日照時間が多く、強い日射を受けて全国的に月平均気温は高かった。特に、黄海付近では高気圧の勢力が強くなり、上空も気圧の尾根となり背の高い高気圧に覆われたため、月平均気温は沖縄・奄美でかなり高かった。

一方、月の後半は日本のはるか東で高気圧の勢力が強まり、その西縁にあたる東日本太平洋側から北日本を中心に6個の台風が相次いで接近・上陸した。北日本太平洋側の月降水量は、年比231%となり、8月として1位の多雨となった(統計開始は1946年)。

なお、日本に上陸した台風は4個(第7号、第11号、第9号、第10号)で年比0.9個を大きく上回り、ひと月の上陸数の多い方から1位タイとなった(統計開始は1951年)。

上旬：北日本から西日本にかけては高気圧に覆われて概ね晴れたものの、北・東日本では上空の寒気や湿った気流の影響で局地的に大雨となった。旬の後半は、本州付近で太平洋高気圧が強まって概ね晴れて各地で猛暑日となった。

旬平均気温は、全国的に高かった。

旬降水量は、沖縄・奄美で多く、西日本では少なかった。北・東日本では年比並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側でかなり多く、北・東日本太平洋側、東日本日本海側と西日本でも多かった。沖縄・奄美では少なかった。

中旬：高気圧の勢力が黄海付近で強く、東日本日本海側と西日本以西では旬を通して概ね晴れて、北日本と東日本太平洋側でも旬の前半を中心に概ね晴れた。一方、日本のはるか東で高気圧の勢力が強まったため、高気圧の西縁にあたる北日本と東日本太平洋側では、台風や湿った気流の影響を受けやすかった。特に、北日本太平洋側では旬降水量が年比326%となり、8月中旬として1位の多雨となった(統計開始は1961年)。

旬平均気温は、西日本と沖縄・奄美でかなり高く、北・東日本でも高かった。

旬降水量は、北日本でかなり多く、東日本太平洋側でも多かった。西日本日本海側と西日本太平洋側では少なかった。東日本日本海側と沖縄・奄美では年比並だった。

旬間日照時間は、西日本でかなり多く、北日本と東日本日本海側でも多かった。東日本太平洋側と沖縄・奄美では年比並だった。

下旬：旬の中頃にかけては高気圧の勢力が黄海付近で強く、東日本日本海側と西日本以西では概ね晴れて

気温の高い状態が続いたが、旬の終わりは寒気が流れ込みかなりの低温となった日もあった。一方、北日本と東日本太平洋側では、中旬に引き続き台風や湿った気流の影響を受けやすく、旬降水量はかなり多かった。

旬平均気温は、沖縄・奄美でかなり高く、北日本でも高かった。東・西日本では年比並だった。

降水量は、北日本と東日本太平洋側でかなり多く、東日本日本海側と西日本でも多かった。沖縄・奄美では少なかった。

日照時間は、北日本日本海側、西日本と沖縄・奄美で多かった一方、北・東日本太平洋側で少なかった。東日本日本海側では年比並だった。

8月の気候統計

月平均気温：沖縄・奄美でかなり高く、北・東・西日本でも高かった。

月降水量：北日本でかなり多く、東日本太平洋側でも多かった。一方、西日本太平洋側と沖縄・奄美では少なかった。東・西日本日本海側では年比並だった。

月間日照時間：北日本日本海側と西日本でかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側でも多かった。東日本太平洋側と沖縄・奄美では年比並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

8月の記録(1位更新のみ)

・月平均気温高い方から(℃)

釧路 21.3 人吉 27.7 西表島 29.1

・月降水量多い方から(mm)

網走 425.0 根室 500.0 など8地点

・月間日照時間多い方から(h)

佐世保 306.5 牛深 299.3 など6地点

2016年8月の年差(比)図

